

南相馬市立原町第一中学校 学校だより

原町一中だより



令和2年度 第11号 発行日令和2年10月6日(火)

発行者：南相馬市立原町第一中学校長 伊藤 浩樹

【教育目標】

自ら考え正しく判断できる生徒
心豊かで最後までやり抜く生徒
健康で活力ある生徒

【重点目標】

自他を大切にし、共に学び支え合う生徒
TEL 0244-22-4144

学校行事の大切さ

仲秋の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素より本校教育活動に対しまして、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

9月は、新型コロナウイルス感染症に関して十分な予防についての配慮をしつつ、今まで控えていた学校行事を実施することができました。これも、保護者の皆様のご理解とご協力の賜物と感謝申し上げます。



に浸るといふ貴重な経験を

まず、7日の月曜日に、1年生を対象としたブリティッシュヒルズ研修を行いました。これは今年度市教育委員会で実施した事業で、市内の中学1年生を天栄村にあるブリティッシュヒルズに1日派遣し、英語に親しむ機会を設けることを目的に行われました。さながらハリー・ポッターの世界が目の前に広がり、生徒達もどっぷりと英語



また、1年生は会津方面へ、2年生も仙台方面への学習旅行となりましたが、それぞれに事故なく楽しい1日を過ごしてきました。

また、15・16日には3年生の修学旅行を、16日には1・2年生の学習旅行をそれぞれ実施しました。修学旅行は、本来4月に鎌倉・東京方面を予定しておりましたが、日光・那須方面に変更しての実施となりました。日程も1泊2日と短縮した行事となりましたが、宿泊をともにしたり、校外で友人と一緒に行動したりと、それぞれ貴重な経験になったようです。



この他に、総合的な学習の時間の体験活動や、看護師の仕事に学ぶ学習会など、生徒同士、教師と生徒が教科の学習を離れ、様々なふれあいの中からお互いの人間関係を作る、そんな貴重な経験をしてきた1ヶ月間でした。4月から約2ヶ月間、新型コロナウイルス感染症のため臨時休業となり、修学旅行をはじめ各行事が軒並み延期になっておりました。普段の教室での学習も大切ですが、教科

の枠を離れた生徒同士のふれあい、学び合いの大切さをひしひしと感じていました。生徒達にとっても、友だちの新たな一面の発見、そして、自分自身の新たな発見につながった貴重な体験だったと思います。



学校行事には、普段の教室での学習では得られない貴重な知識・体験の機会がたくさんあります。集団の力の大きさ、みんなで協力し合い、支え合うことの素晴らしさ、力を出し合いみんなでやり遂げた時に感じる充実感の素晴らしさ、これらのことは、学校では行事を通して感じることでできるものです。そして、この経験は、生徒一人ひとりにとってこれからの人生でかけがえのないものになると信じています。

今後、できることをしっかりと把握し、感染に十分に配慮しながら可能な限り行事に取り組んでいきたいと思ひます。

相双中体連駅伝競走大会



9月3日に、小高中学校にて、第63回福島県中学校体育大会駅伝競走大会相双地区予選大会が行われました。夏休み中を中心に毎日練習を積んできた男女17名の生徒たちは、これまでの練習の成果を十分に発揮すべく、全力で大会に臨んできました。

9時30分にスタートした女子は5位に、11時00分スタートの男子は2位と、それぞれ全力を尽くして走り抜きました。男子は見事県大会出場を果たしました。この夏、

精一杯頑張ってきた努力は、生徒一人一人に大きく実を結んでおり、



出場した選手はもちろん、サポートに回った生徒も、最後まであきらめない強い気持ち

をもって一丸となって取り組み、たくましく成長しました。

明日、10月7日には、いわき市の21世紀の森公園で県大会があります。相双代表として出場する男子は、2日の試走の成果を十分に発揮して全力を尽くしてきて欲しいと思います。



P T A 奉仕作業

10月3日(土)に今年度のP T A奉仕作業を行いました。例年、親子奉仕作業として保護者と生徒が一緒になって取り組んできたP T A行事でしたが、今年度は、密を防ぐということで生徒は8月24日に実施し、今回は、保護者の皆様のみでの活動となりました。当日は朝早くから多くの保護者の皆様にご協力いただきました。



7時00分、開会式での榎本P T A環境委員会委員長さんからのご挨拶、近藤P T A会長のご挨拶、そして、校長あいさつの後、すぐに作業に取りかかりました。作業は、校庭の周辺の草刈り、テニスコートの草むしりなど、約1時間の作業時間でした。保護者の皆様の丁寧な作業ぶりで、どこも見違えるほどきれいになりました。環境委員会の皆様、そして、学年委員の皆様、運営の方、ご尽力いただきありがとうございました。



学校訪問がありました

10月5日(月)は、学校訪問がありました。学校訪問とは3年に1回、朝から福島県相双教育事務所、南相馬市教育委員会の先生方に来ていただき、授業をはじめ学校生活全体の参観を通して指導をしてもらう事業です。



2校時目、3校時目、4校時目と授業参観をしていただき、その後、教科ごとの分科会で、一つ一つの授業について丁寧な指導をいただきました。今年度本校では、「学び合い、支え合い」をキーワードにして指導の改善に努めておりますが、新型コロナウイルス感染症予防を最優先にしているため、十分な成果を得る段階までは、まだ進んでいない状況です。今回指導を受けたことを糧に、今後、さらに研究実践を深めていきたいと思ひます。

